

病原体微生物検出状況

資料3は、令和6年1月29日発行の微生物検査情報第373号（病原体検出：令和5年11月分）までのデータを集計して作成しています。

1 病原細菌検出状況（月別）－令和5年1月－11月

	令和4年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	令和5年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	17					3	4	11	8	7		2	35
腸管病原性大腸菌(EPEC)	2											1	1
その他の大腸菌 ※2	17	3		1	2	1	2	2		1	1		13
サルモネラ O4群	1					1	1						2
サルモネラ O7群	5				1		1	2				1	5
サルモネラ O8群	2							1					1
サルモネラ O9群	1												
エロモナス ハイドロフィラ	1						1						1
カンピロバクター ジェジュニ	21		2			7	5	2	2	7		7	32
カンピロバクター コリ	2			1									1
黄色ブドウ球菌						2							2
ウエルシュ菌	31	1										1	2
A群溶血性レンサ球菌	7	2		8	7	9	5	5	8	3	5	6	58
肺炎球菌							1	2					3
レジオネラ属菌	1											1	1
レジオネラ ニューモフィラ	8	1					1		1	1	4		8
緑膿菌		6											6
クラミジア トラコマティス						1		2		2		2	7
その他の細菌		5	5	1									11
合計	116	18	7	11	10	24	21	27	19	21	11	20	189

※1：検出数は県域（神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域）における数を計上した。

※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC 以外の大腸菌（病原性不明なもの）

病原細菌検出状況（臨床診断名別）－令和5年1月－11月

	感 染 症							（食 有 症 中 苦 情 毒 含 む 様	（依 保 菌 類 者 検 査 ） 査	合 計
	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	そ の 他 ※4			
検 査 検 体 数	4	7	370	19	90	35	12	254	15175	15966
腸管出血性大腸菌(EHEC)			35							35
毒素原性大腸菌(ETEC)										
腸管侵入性大腸菌(EIEC)										
腸管病原性大腸菌(EPEC)								1		1
その他の大腸菌 ※2			3			10				13
サルモネラ O4群								2		2
サルモネラ O7群								3	2	5
サルモネラ O8群								1		1
エロモナス ハイドロフィラ						1				1
カンピロバクター ジェジュニ								32		32
カンピロバクター コリ						1				1
黄色ブドウ球菌								2		2
ウエルシュ菌								2		2
A群溶血性レンサ球菌					58					58
肺炎球菌							3			3
レジオネラ属菌				1						1
レジオネラ ニューモフィラ				8						8
緑膿菌									6	6
クラミジア トラコマティス									7	7
その他の細菌							6		5	11
陰 性 検 体 数 ※3	4	7	332	10	32	24	3	211	15155	15778

※1：検査検体数および検出数は県域（神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域）における数を計上した。

※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

※3：検査検体数のうち、検査結果陰性であった検体数

※4：侵襲性肺炎球菌感染症検査で、1 検体から肺炎球菌（血清型：19F）、1 検体から肺炎球菌（血清型：24A/24B/24F）が、1 検体からペニシリン耐性肺炎球菌（血清型：15B/15C）が検出された。

薬剤耐性菌の検査で、5 検体から AmpC 産生菌が検出された。

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症検査で、1 検体から AmpC 型のカルバペネム耐性プロビデンシア レットゲリ (*Providencia rettgeri*) が検出された。

2 ウイルス・リケッチア検出状況（月別）－令和5年1月－11月

	令和4年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	令和5年累計
インフルエンザ AH1 ※2		5	2		2		1	3	1	20	31	26	91
インフルエンザ AH3	22	58	68	31	11	2	3	6	9	55	41	28	312
インフルエンザ A(亜型不明)		1	1	2									4
インフルエンザ B				2		7					1		10
R S ※3	3												
コクサッキー A2							11	6					17
コクサッキー A4						3	14	8					25
コクサッキー A6	36												
コクサッキー A10						1	1			1	2		5
コクサッキー A16									2	3	3	2	10
コクサッキー B5											4		4
エンテロ A71							1	1		1	2		5
エンテロ (型未決定)								1					1
E型肝炎							1						1
パレコ A1	3												
パレコ A3	2							3		4	1		8
パレコ A6								1					1
ライノ	3						1	2		1			4
ムンプス	1												
アデノ 1						2	1						3
アデノ 2					2	1	2						5
アデノ 3								3	8	4	8	10	33
アデノ 4	1												
アデノ 54									1	1			2
アデノ(型未決定)	3					2	1						3
単純ヘルペス 1				1	1	1			1				4
水痘・帯状疱疹	11			1		1							2
E B	1												
サイトメガロ						2				1			3
ヒトヘルペス 6	1				2								2
ヒトヘルペス 7	2							1					1
ロ タ									3				3
ノ ロ	33	40	12	16	4	8	1		11		1	11	104
サ ポ	9	1											1
アストロ	1												
デング 1								2	2				4
デング 2												1	1
デング 3	1												
SARS-CoV-2	2018	180	91	45	47	39	79	83	85	80	63	40	832
オリエンチア ツツガムシ	18	1										4	5
リケッチア ジャポニカ	1												
エムボックス					6								6
合 計	2170	286	174	98	75	69	117	120	123	171	157	122	1512

※1：検出数は県域（神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域）における数を計上した。

※2：インフルエンザ AH1：インフルエンザ AH1 pdm09 を含む

※3：神奈川県では、病原体サーベイランスの対象外

ウイルス・リケッチア検出状況（臨床診断名別）－令和5年1月－11月

	感 染 症																（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様	合 計
	E 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	麻 し ん	風 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	感 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス	そ の 他 ※4		
検査検体数	4	28	8	14	67	12	50	54	25	48	7	578	2	22	1171	125	278	2493
インフルエンザ AH1 ※2												91						91
インフルエンザ AH3												312						312
インフルエンザ A(亜型不明)												4						4
インフルエンザ B												10						10
コクサッキー A2									3	14								17
コクサッキー A4				4					1	20								25
コクサッキー A10										3						2		5
コクサッキー A16									10									10
コクサッキー B5													4					4
エンテロ A71									4	1								5
エンテロ（型未決定）										1								1
E型肝炎	1																	1
パレコ A3									1				4		3			8
パレコ A6									1									1
ライノ									2	1			1					4
アデノ 1							3											3
アデノ 2							5											5
アデノ 3							32		1									33
アデノ 54							1						1					2
アデノ(型未決定)								3										3
単純ヘルペス 1										2						2		4
水痘・帯状疱疹													1		1			2
サイトメガロ				2									1					3
ヒトヘルペス 6													2					2
ヒトヘルペス 7				1														1
ロ タ																	3	3
ノ ロ								20									84	104
サ ボ								1										1
デング 1			4															4
デング 2			1															1
SARS-CoV-2				2											828	2		832
オリエンチア ツツガムシ		5																5
エムボックス																6		6
陰性検体数 ※3	3	23	3	5	67	12	9	30	4	6	7	161	1	11	343	109	191	985

※1：検査検体数および検出数は県域（神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域）における検出数を計上した。

※2：インフルエンザ AH1：インフルエンザ AH1 pdm09 を含む

※3：検査検体数のうち、検査結果陰性であった検体数

※4：ヘルペス性歯肉口内炎患者2例よりコクサッキーウイルスA10型が、2例より単純ヘルペスウイルスI型が検出された。

流行性筋痛症患者1例3検体からパレコウイルスA3型が検出された。

水痘（入院例）患者1例1検体（痂皮）から水痘・帯状疱疹ウイルスが検出された。

小児不明急性肝炎患者1例2検体（咽頭拭い液、便）から、新型コロナウイルスが検出された。

エムボックス疑い症例について遺伝子検査を実施したところ、1例6検体よりエムボックスウイルスが検出された。